

大阪大学経営協議会（令和5年度 第2回）議事要旨

日 時 令和5年9月1日（金）10時00分～12時00分

場 所 大阪大学中之島センター 8階大会議室

出席者 西尾総長（議長）

池上、井上、井野瀬、金倉、来島、黒田、多田、塚本、出口、豊田、中野、
蓮輪、村木、金田、田中敏宏、尾上、福田、田中学、水島、山本、竹村、深瀬、
熊ノ郷、有川 各委員

議事に先立ち、西尾議長から会議開催に必要な定足数を満たしている旨の報告があった。続いて、令和5年8月15日にご逝去された生駒委員への黙祷を行った。

また、西尾議長から6月5日から7月5日及び7月10日から7月18日に実施した書面審議に対する謝辞と、大学・高専機能強化支援事業への採択について報告があった。加えて、前回（6月1日開催）の議事要旨については、事前に各委員に照会し、内容を確定して本学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

議 事

1 理事の任命及び副学長の指名について

西尾議長から、配付資料に基づき報告があり、陪席の井上理事・副学長から挨拶があった。

2 国際卓越研究大学の審査状況と今後について

西尾議長及び尾上委員から、配付資料に基づき報告があった。

3 前回のご意見等に対する取組状況について

西尾議長から、配付資料に基づき報告があった。

4 役員の報酬について

西尾議長から、配付資料に基づき報告があり、審議の結果、これを承認した。

5 大阪府最低賃金の改正に伴う本学時間給等の引上げについて

水島委員から、配付資料に基づき報告があり、審議の結果、これを承認した。

6 令和5年度国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等について

田中敏宏委員から、配付資料に基づき、令和5年度におけるガバナンス・コードの適合状況について説明があり、現時点の適合状況について確認するとともに、最終的な適合状況の記載内容や公表内容にかかる調整は西尾議長に一任とすることについて了承された。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

- 目標とそれを実現する体制及び実施する取り組みは明確であることから、今後は各取り組みにおける実績や効果について、検証が可能なようにすべきである。
- SNSを活用した広報媒体について、どのような人が、どのような媒体から、どのような質問をしているのかなどの分析を深めると広報機能のさらなる強化につながるのではない

か。

- 公表にあたっては、内容が大部であることもあり、読みやすさについても重要な観点となることから、資料の体裁も含めて工夫してはどうか。

7 本学学生の海外派遣及び外国人留学生の受入について

山本委員及び田中学委員から、配付資料に基づき、本学学生の海外派遣及び外国人留学生の受入の状況と今後の取り組み等について説明があり、意見交換を行った。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

- 外国人留学生の在籍状況についてアジア中心の構成となっていること、また、全学交換留学の状況についてはアフリカと中東地域での実施がないことから、より多様性に富む就学環境や留学のバランスとなるよう工夫いただきたい。
- 何のための留学かという動機付けについても大学から学生に対して積極的に提案すべきではないか。その際には、例えば学部在学中の4年間ではなく、より長期的な観点から検討が行えるように可能性を提供することが大切と考える。
- 学生に対して、留学経験者から経験した内容やメリットなどについて聞く機会や、海外人材を求める企業からその必要性について説明を受ける機会などを設けてはどうか。
- 学生本人に加えて、保護者に対して留学の必要性を伝えるといった働きかけも必要ではないか。
- 例えば、寮があることや留学先大学との単位の互換についてアピールするなど、留学に対する敷居が低く感じられるように広報してはどうか。また、修士論文を書く際には留学が必須となるようにしたり、海外との共同研究を増やして現地でのインターンシップの機会を増やしたりすることで、自然と留学することになるような仕組みを検討してはどうか。

(以 上)